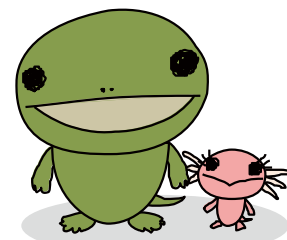




編集後記

例外なく学校生活も一変したコロナ禍の中、先生並びに委員会メンバーの協力により、無事継続してPTA通信を発刊できる運びとなりました。この様な時だからこそ思い出に残る冊子にと始まり、代替え行事では一体感を感じる事もでき、友情も育めたことと思います。同時に普通という事のありがたさを感じながらも、苦い経験が糧となり、虎高生が今後あらゆる場面で活躍されることを期待致します。

(広報 大塚)



▲トラマンダーとカスミちゃん

虎高PTA通信

第148号

令和3年3月1日発行

印刷／谷口印刷株式会社

発行／滋賀県立虎姫高等学校PTA／〒529-0112 滋賀県長浜市宮部町24-10／TEL0749-173160515／<http://www.torahime-h-shiga-ed.jp>

虎高PTA通信

2020年度 秋冬号
第148号



部活動紹介



全国大会
最優秀賞

全国大会出場

全国・近畿大会出場

新聞部

新聞部は、秋の県の大会で2位の優秀賞を受賞し、来年の全国大会出場が決まりました。この受賞には、先輩方や顧問の先生方、部員たちはもちろんですが、虎高生の存在がとても大きかったと感じています。私たち新聞部は、虎高生の日々の努力、大会での記録を新聞にしています。虎高生の勇姿があるからこそ"虎高新聞"があり、虎高生の活躍と協力が今回の受賞に欠かせない存在だったと思います。

これからも、"虎高新聞"を通して虎高生の勇姿を多くの人に伝え、虎姫高校を支えていけるように頑張ります。



卓球部

まずは団体で近畿大会に出場できたこと、そして虎姫高校男子卓球部史上初めての県大会ベスト4入りのチームのキャプテンであれたことにとっても嬉しく思います。今年は大大会の数がとても少なく、成績が残せる機会が殆どありませんでした。その中で毎日の練習の質を高め、部員全員で県大会ベスト4入りするという目標に向かって取り組めたからこそ、この結果を得ることができたと思います。近畿大会では一勝でも多く上げられるように頑張ります。



近畿大会出場

女子ソフトテニス部

秋季大会では、団体戦で3位という成績を残すことが出来てうれしかったです。しかし、ミスや声出しなど、反省点も見つか、今後の練習に生かしたいです。練習ではより試合に近い緊張感で頑張りたいです。個人戦では1ペアがベスト12位になり近畿大会に出場することになりました。近畿大会では戦ったことのない相手ばかりで、さらにレベルが高くなりますが、1つでも多く勝ち進めるように、ペアで力を合わせ自分たちの力を出し切り一生懸命プレーしたいと思います。



水泳部

今年はコロナの影響で異例の大会となりましたが、練習から大会までの間、部活の仲間と一緒に成長して記録を残せたことや、この接触到に敏感な状況の中で大会を開いてくださった方々、練習をさせてもらった先生方に対して感謝をしたいと思います。今回の近畿大会では、男子自由形リレーをはじめ、個人種目でも多くの選手が出場権を獲得したことで、寂しさを感じることなく、普段通りに競技をすることができました。来年はより良い結果を残せるよう水泳部一同頑張ります。



男子バスケットボール部

男子バスケットボール部では、冬の大会に向けて練習に取り組んでいます。今回の目標はベスト8です。目標を達成するために、バスケ部では基礎を固めることと新しい技術の習得を一番に頑張っています。自分たちで考え、自分たちに必要な練習メニューをしっかりと組み立てていけるように努力していきたいです。



女子バスケットボール部

私たち女子バスケットボール部は、1月の新人大会に向けて日々練習に励んでいます。練習時間が短い中で、1人ひとりが集中度を高めて、内容の濃い練習にすることを心がけています。大会では、チームメイトとのコミュニケーションのやりとりを大切にし、信頼を伝え合う中で、私たちの力を最大限に出し切るチャレンジングな大会にします。



男子バドミントン部

私たちは2年生8名、1年生8名、マネージャー2名の計18名で活動しています。1・2年生のほとんどが高校からバドミントンを始めており、なかなか県の大会では誇れるような結果が出ていません。しかし、先日の大会では団体戦初勝利まであと1歩のところまでようやく来ました。これは自分たちにとって大きな1歩です。この経験と悔しさを糧に、日々努力を重ねていきます。



女子バドミントン部

私たちは日々の少ない練習時間の中で、先生や経験者のチームメイトからアドバイスをもらいながら練習に励んでいます。ほとんどが高校から始めた初心者のため、チームとしてはまだまだ未熟ではありますが、自ら学んで上達しようという姿勢では他のどのチームにも負けないつもりです。これを武器に経験者の多いチームにも勝てる力を付けていきたいと思っています!



男子バレーボール部

私たち男子バレーボール部は、現在11人で活動しています。人数が少ない分、秋季大会や期末考査が終わった今、気を抜かず一月末の新入戦に向けて日々精進しています。土日には、コロナ予防を徹底して試合をし、その反省を平日の練習で修正しています。また、最近では筋トレや体幹トレーニングをして筋力や基礎体力の向上にも取り組んでいます。



女子バレーボール部

私たちは練習から試合を意識すること、一人一人が自分にできることを積極的に行うことを目標に日々の練習に取り組んでいます。前回の大会ではベスト16という結果に終わってしまいました。新人大会ではベスト8を目指し、自分に厳しく練習を積み重ねていきたいです。それによって、たくさんの強みをもつチームへと成長していきたいです。



アーチェリー部

私たちアーチェリー部は2年生5名、1年生6名で活動しています。秋季総合体育大会を経て、1年生の実力はグングン伸びています。今年の冬は雪も多く、近射小屋での中練が多くなりますが、一本一本集中して射っています。この冬の練習を自分の糧とし、次の春季総合体育大会で全員がベストを尽くします。



アメリカンフットボール部

僕たちアメリカンフットボール部は、少ない部員ですが、日々練習に励んでいます。合同チームで出場する、来年の春の大会に向けて、筋力トレーニングや技術練習を行っています。合同チームでの出場ですが、試合をできることを感謝して、自分が率先してやるのだというハングリーさもしっかり持ち全力で、臨みたいと思います。



剣道部

私たち剣道部は少ない人数ではありますが、全員が主体性を持って稽古に取り組んでいます。先日行われた秋季総体では結果を出すことができませんでしたが、良い内容の試合ができ、稽古の成果を実感することができました。選抜を賭けた次の大会では、良い結果が出せるようにこれからの稽古も頑張ります。



陸上部

僕たち陸上部は今シーズンの大会、記録会は終了したので、今は筋力トレーニングや走り込み中心のメニューに取り組んでいます。来シーズンの大会でチームとしては近畿大会出場、個人ではそれぞれの目標を達成するために、良い雰囲気 で練習すること、仲間と切磋琢磨することを意識して練習を頑張りたいと思います。



サッカー部

サッカー部は秋季総体を2回戦敗退で終えました。目標であるベスト16に向けて身体的にも精神的にもこれまでに以上に成長しなければいけないと思い、練習に対する意識を高めることはもちろん、学校生活の一つひとつの活動に対しても精一杯取り組んでいます。次の春季総体までの期間をどの部活よりも真剣に、そして楽しく練習を頑張ります。この経験と悔しさを糧に、日々努力を重ねていきます。



男子ソフトテニス部

「Effort Smile Thanks」を掲げて、切磋琢磨しあい頑張っています。秋季では、団体ベスト12という成績を残しました。練習では課題に沿ったメニューを構築し、指摘し合いながら楽しくやっています。また、これからの時期は雨や雪で中での練習が増えます。最後の春季に向けて、しっかりと中練に取り組み、団体近畿出場を叶えたいです。



野球部

新チームが始動してから徐々に部員が減り、マネージャーを含め7人になりました。このことを踏まえ、顧問の先生と部員で話し合い、自分たちに合った活動方針で再始動することになりました。少ない人数ですが、個々の目標、目的を明確にして短時間で質の高い練習を行い、チームとして強い団結力を発揮し躍進できるように頑張ります。



ESS

県大会を終えて一段落ついた現在、基礎英語力の向上を目指して様々な活動を行っています。自分たちの思いや考えを、英語で、自然に表現できるようになることが目下の目標です。また、例年通り即興型ディベートにも取り組んでいます。相手を理論的に説得する力を鍛え、来年度の大会に備えていきたいです。



囲碁・将棋部

囲碁・将棋部は秋季大会の個人戦でベスト8とベスト16という結果を残しました。少ないメンバーですが、それぞれが励まし合い、奮闘しました。今頑張っていることは、次の大会でより良い結果を残せるように、1局1局を丁寧に指していることです。1日にたくさんの対局はできないので、一つ一つの対局を大切にしています。



科学探究部

私達は1年生だけで、何とか1つ研究を仕上げる事が出来たもののコロナの影響によって毎年であれば次の目標にしていた多くの行事が中止になり、秋季大会の次に目指すのは春季大会と、ほぼ半年の間が空きます。しかし逆にそのおかげで、私達は毎年よりも長い時間があります。今、私たちは次の研究に向けて議論を進め頑張っています。



家庭園芸部

私たち家庭・園芸部は、新型コロナウイルス感染症防止のため、ほとんど活動ができていない状況です。例年であれば、普段のお菓子作りの活動に加え、地域のお菓子教室やイベントへの出店、虎祭でのフッキー販売などを行っています。来年度は少しでも例年に近い活動できることを願っています。



茶華道部

茶華道部では日々精進しながら順調に活動を行っています。先日はコロナ対策をし、少人数ですが先生をお招きして小さなお茶会を開きました。とても喜んでいただいて、やっぱり来年は文化祭でたくさんの方にお茶を楽しんでもらいたいという思いがより強くなりました。これからも部員全員でその願いが叶えられるよう頑張ります。



吹奏楽部

吹奏楽部は現在、3月にある中高連携コンサートに向けて、曲決めから演出まで部員が主体となって進めています。また、演奏についても各自が目標を持って日々生懸命練習しています。このような状況で演奏する機会が減ってしまったからこそ、演奏させていただく場を今までよりも大切に、コンサートを成功できるよう、部員全員で頑張っていきたいと思います。この経験と悔しさを糧に、日々努力を重ねていきます。



美術部

私たち美術部は、秋に県の高等学校総合文化祭に参加し、油絵を出展しました。夏休みから頑張った力作です。その後は、部誌の発行に向けて絵を描いています。コロナ禍の影響により、前年通りとはいきませんが、少しでも厚みのある部誌を作れるように、部員それぞれができる範囲で活動しています。



令和2年度 秋季総体・高総文祭 結果

剣道部 男子団体 1回戦 4-0 八幡 2回戦 0-1 八幡工業 男子個人 川崎 勇輔 ベスト16 今居 広成 3回戦進出 女子個人 古川よし乃 3回戦進出 今居 瑞穂 2回戦進出	卓球部 男子団体 ベスト4 近畿大会出場 男子個人 松居雄聖 畑澤香希 ベスト16 近畿大会出場 全国高等学校選抜卓球大会滋賀県予選会 男子個人 松居雄聖 優勝 全国大会出場	男子バスケットボール部 1回戦 71-57 守山北 2回戦 150-49 光泉カトリック	囲碁・将棋部 男子個人 岸田映仁 ベスト8 吉川浩生 ベスト16
野球部 1回戦 0-14 東大津	女子団体 1回戦 3-2 八日市 2回戦 1-3 彦根東	女子バスケットボール部 1回戦 74-29 米原 2回戦 38-96 草津東	吹奏楽部 県高文祭演奏「リトル・マーメイド・メドレー」
水泳部 男子50mバタフライ 第4位 坪井公佑 第5位 福永泰己 男子50m平泳ぎ 第6位 角川真之介 男子200m個人メドレー 第5位 伏木透将 男子4×100mフリーリレー 第8位 福永・伏木・高山・坪井 女子50m平泳ぎ 第4位 八田麻瑚 第6位 中村綾希 女子50m背泳ぎ 第7位 小嶋結愛 以上の者が近畿新人大会に進出	サッカー部 1回戦 1-0 米原 2回戦 0-2 草津	男子バレーボール部 決勝トーナメント 1回戦 2-0 石山 2回戦 0-2 比叡山	ESS 第13回滋賀県高校生英語ディベート大会 4位 ベストディベーター 8位 山口巴以子 林結菜
アーチェリー部 女子1部70m 第6位 小島千奈 907点 男子2部18m 第5位 井伊直克 1227点 第7位 石場勇汰 1208点	男子ソフトテニス部 団体 1回戦 2-1 石山 2回戦 0-2 八幡工業 12位決定戦 2-0 国際情報 ベスト12 個人 浦辻・森岡ペア ベスト32	女子バレーボール部 決勝トーナメント 1回戦 2-0 栗東 2回戦 0-2 綾羽	科学探究部 第41回滋賀県高等学校総合文化祭自然科学部門研究発表会 ポスター発表部門優秀賞
	女子ソフトテニス部 団体 1回戦 3-0 長浜農業 2回戦 2-0 石山 3回戦 2-0 八幡商業 決勝リーグ 3-0 八幡 0-3 甲西 0-3 長浜北 3位 個人 山岡・櫻井ペア ベスト12 近畿大会出場	男子バドミントン部 1回戦 0-5 光泉カトリック	新聞部 第44回滋賀県学校新聞コンテスト優秀賞・教育長賞 来年度全国総文出場決定
		女子バドミントン部 1回戦 3-2 米原 2回戦 2-2 光泉カトリック	美術部 第41回滋賀県高等学校総合文化祭美術・工芸部門 油絵出展(1,2年生全員)
		陸上部 女子400m 第4位 綾部仁子 女子800m 第5位 綾部仁子 女子やり投げ 第8位 中村陽 女子4×100mR 第7位 野村・赤尾・綾部・中村 女子4×400mR 第8位 綾部・赤尾・中村・野村 男子4×100mR B決勝 第4位 藤田・寺脇・山口・草野	



1年生

「Let's 廊下をデコろうか!!
コロナへの逆襲」

廊下の壁にクラスごとにテーマを決めて装飾を行いました。

1-1



1-2



1-3



1-4



1-5

虎祭
代替企画

今年度は通常通りの虎祭を行うことができず、代替企画を実施しました。代替企画の内容を生徒から募集し学年ごとに実施しました。

2年生

『希望の庭』

1棟と2棟の間の中庭を、クラスごとにデザインしました。

2-1



2-2



2-3



2-4



2-5



3年生

『虎100
リレームービー』

クラスごとにオリジナルTシャツを作り、そのTシャツを着てリレームービーを撮影しました。出来上がったムービーはクラスで鑑賞し、YouTubeにも限定公開しました。



有志企画

『音楽で繋がろう』

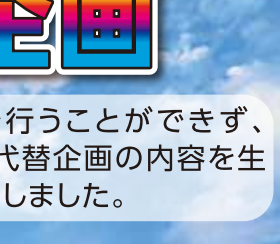
清涼飲料水のCMで撮られている動画を再現しました。YouTubeに公開中です。「虎姫高校」で検索するとご覧いただけます。

『あっぱれ!踊り子運動』

「あっぱれの歌」という長浜のご当地ソングに合わせてダンスを踊り動画を作成しました。YouTubeに公開中です。

『ToraTube』

有志の生徒が自由に動画を撮影し、YouTubeに限定公開しました。



各学年の活動

全学年

SSH講演会

「科学のモデルって何だろう？」
■10月14日(水)6・7限

全校生徒を対象にZoomを用いる形式でSSH講演会を開催しました。講師は滋賀大学大学院データサイエンス研究科の田中琢真先生です。科学におけるモデルの重要性についてお話いただきました。COVID-19の感染者数予測モデルについても詳しく解説していただき、理解が深まりました。講演の最後には生徒からの質問の時間が設けられ、何人もの生徒が活発に質問している姿が印象的でした。



1年生

2020 東大・東工大・慶応大連携講座

■12月9日(水)、10日(木)

東大・東工大・慶応大連携講座が開催されました。この連携講座は10年目で、毎年東京の大学で講座やキャンパスツアーを行っていたいました。今年度はコロナ禍の関係でZoomを使いリモートでの開催となり、元東京大学の高田毅士先生、東京工業大学の藤居俊之先生、慶応大学の北居攻先生に講演を行っていただきました。2日間で延べ64名の生徒が参加し、将来の大学進学や大学での学びのために、高校生活の一日一日を大切にしていきたいという感想も多くみられ、進路について意識する貴重な機会となりました。



究理Iリモートインタビュー



1年生2学期の「究理」の授業では、自分たちの興味に応じて課題や疑問を設定し、地域を取材・調査・報告する活動をしながら、身近な自然科学や社会科学の諸問題を様々な角度からみてみようという取り組みを行っています。3月の発表に向け、専門の研究機関等に生徒自身が連絡を取り、Zoomやメールなどを用いて取材し、生きた情報を集めました。

〈生徒の研究テーマ(一部抜粋)〉

- 琵琶湖の在来魚減少の要因と対策
- 風景からつながる社会問題
- 日本の起業問題について
- 海洋プラスチックゴミについて
- 昼寝の効果とそれを制度として導入しない経済的理由
- 昆虫食について
- 子どもの貧困について
- オリンピックの延期について



2年生

金沢大学連携講座

■11月2日(月)

2年生の希望生徒を対象とした金沢大学法学類との連携講座が開催されました。今年度はオンライン形式で大学生と一緒に法やルールについて学ぶことのできる、「オンライン・ロースクール」を行っていただきました。「その決め方、ホントにいいの?」というテーマのもと、「多数決」について考えました。文系理系問わず23名の生徒が参加し、大学での学問研究の一端に触れることができました。また、大学生とかかわりを通して「考え方の幅が広がった」という感想も見られました。



文系ウインターセミナー

■12月18日(金)

2年生文系の生徒103名を対象に滋賀大学経済学部・データサイエンス学部との連携講座を開催しました。経済学部の谷上亜紀先生、山下悠先生、データサイエンス学部の梅津高郎先生の講義を動画で受講し、その後Zoomを用いて質問をさせていただきました。真剣に講義を聞きメモを取る姿や、講義の後の質問の時間に積極的に質問をしている姿が印象的でした。大学における専門的な学問に触れるなかで、卒業後の進路について考えることができるよい機会となりました。



3年生

3年生は、一人ひとりが受験に向けた勉強に取り組んでいます。2学期からは進路室に足を運び志望校の赤本を借りる生徒や、職員室前の廊下、図書館で自習に励む生徒の姿が多く見られました。共通テスト後は、1月特別講座・2月補習を行いました。目標の進路に向かってラストスパート。本番で実力を発揮できるように最後まで頑張っています。

大学入学共通テスト直前演習

実施日: 12月24日(木)、25日(金)



補習

	期 間
夏季補習	8/5~8/7
9月補習	9/1~9/25
11月補習	11/5~11/26
1月特別講座	1/19~1/31
2月補習	2/1~2/19



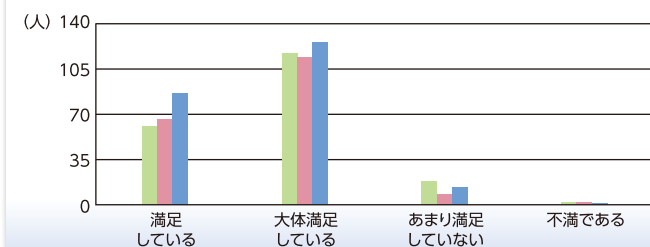
生活実態調査 アンケートのまとめ (抜粋)

10月の末に、生徒全員を対象に日頃の生活についてのアンケートを実施しました。高校生活の意識や実態を調査し、今後の教育活動の改善に活かしていくことが目的です。その結果の一部を公表します。

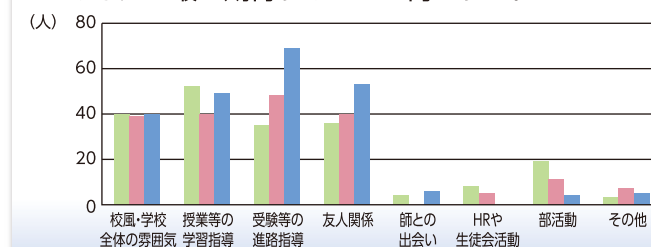
■1年生(199人) ■2年生(191人) ■3年生(227人) 全体(617人)



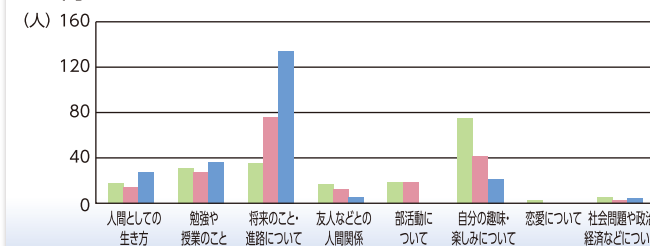
1 あなたは、本校での生活に満足していますか。



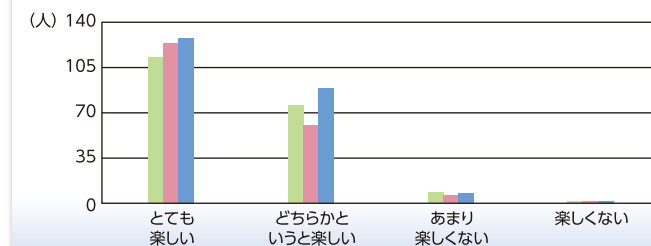
2 次にあげる、本校の教育活動や高校生活の中であなたが最も期待するものは何ですか。



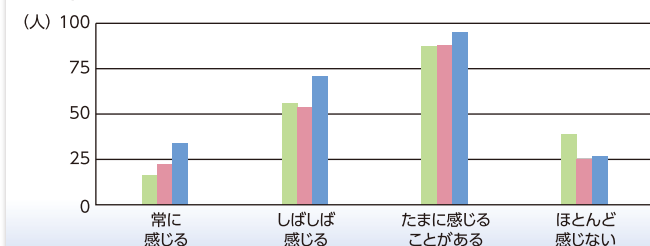
3 次の中で、あなたが現在最も関心を抱いていることは何ですか。



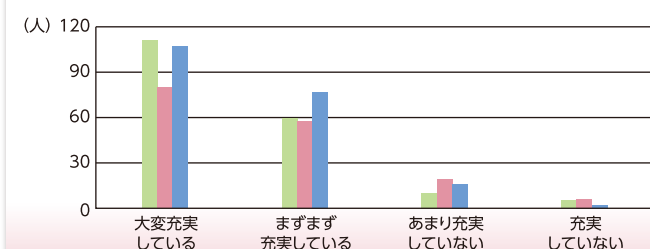
4 あなたは、自分の所属するクラスで楽しく過ごしていますか。



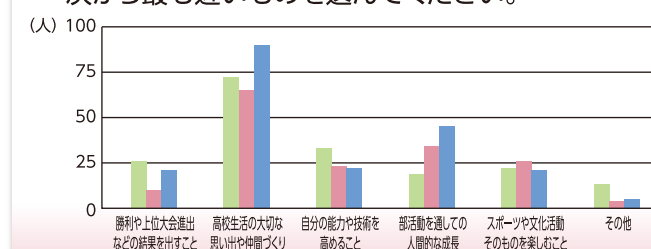
5 あなたは、携帯電話やスマートフォンに依存したり、束縛されたりしていると感じることがありますか。



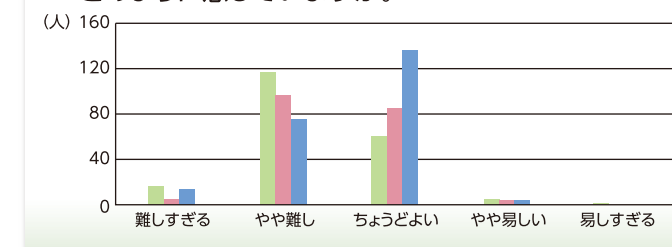
6 あなたの所属している部活動は、充実していますか。



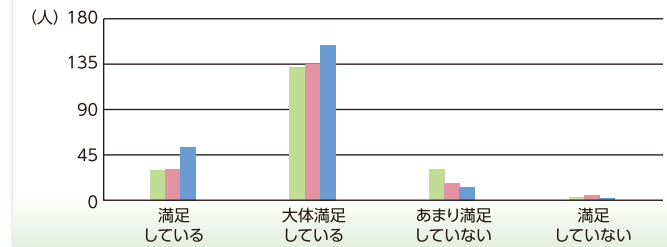
7 あなたが部活動に取り組む1番の意義は何ですか。次から最も近いものを選んでください。



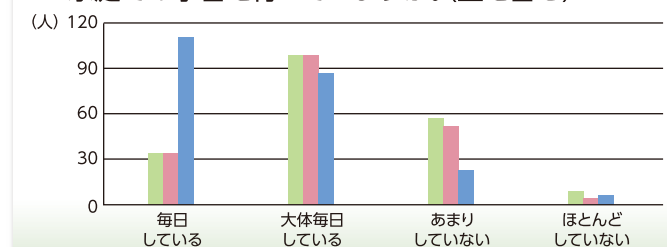
9 あなたは、本校の授業全体の難易度について、どのように感じていますか。



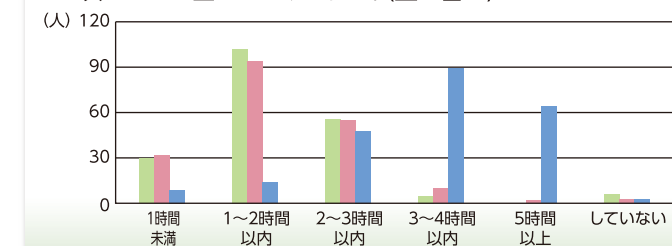
8 あなたは、本校の授業全般に関して、満足を感じていますか。



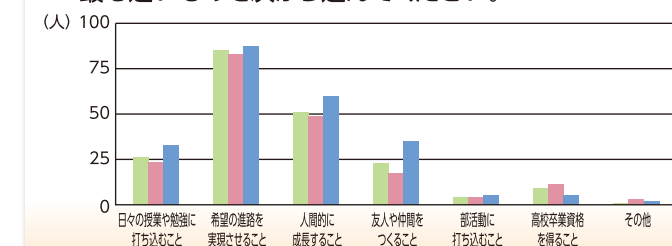
10 あなたは、予習・復習・宿題・課題・テスト準備など、家庭での学習を行っていますか。(塾を含む)



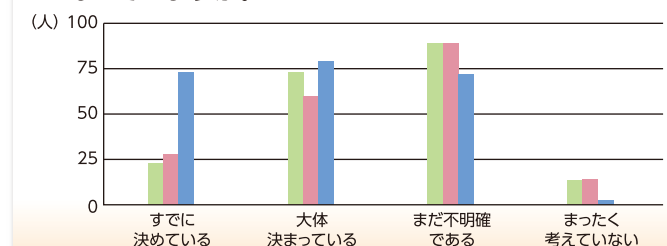
11 テスト期間以外の平日、あなたの平均的な家庭学習時間は、次のどれに当てはまりますか。(塾を含む)



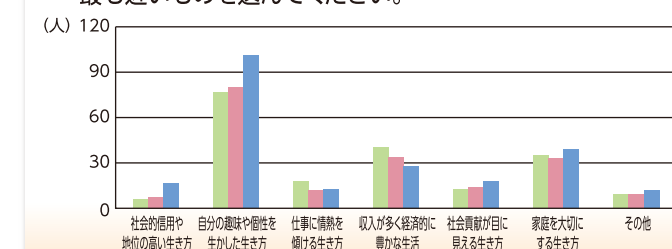
12 あなたは、高校生活の意義をどのように考えていますか。最も近いものを次から選んでください。



13 あなたは、自分の中で、将来就きたい職業が具体的に決まっていますか。



14 あなたは、将来どのような生き方をしてみたいと考えますか。最も近いものを選んでください。



その他の設問

- あなたは、虎姫高校生であることに誇りを感じていますか。
- あなたは、学習塾や進学予備校に通っていますか。
- 職業選択において、あなたが最も重要に考えることは何ですか。
- 定期テスト前の部活動中止期間の平日、あなたの平均的な家庭学習時間は、どれくらいですか。
- 4月から5月の休校期間中における、あなたの学習状況はどうか。

以上の設問の結果は、虎姫高校HPIにて公表しております。右のQRコードよりご覧ください。



73回生へ メッセージ

3月1日で卒業する73回生へ向けた在校生と保護者からのメッセージです。写真は73回生の思い出の写真です。



入学式



1年時 マキノ自然体験



1年時 虎祭



1年時 東大・東工大・慶応大連携講座



1年時 昼休みの様子

在校生より

◆三年生の先輩方、ご卒業おめでとうございます。部活動では親しく接していただき、部の中心で私たちが引っ張っていただきました。また、休み時間や放課後に熱心に勉強に取り組む姿はとてもかっこ良かったです。私も先輩方のような多くの後輩から慕われ、良い手本となるような存在になりたいです。これからも先輩方のご活躍を期待しています。

(2年生男子)

◆三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。学年を越えて交流する機会は決して多くはなかったけど、学校の至る所で見、勉強や部活動に一生懸命な先輩の姿はとてもかっこ良かったです。これから楽しいことや苦難も待ち受けていると思いますが、虎姫高校で学んだ経験を生かし、何事にも失敗を恐れず挑戦してください。

(2年生男子)

◆三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今年はコロナの影響で先輩方と一緒に過ごす時間は短くなってしまいました。行事や大会の中止など、やり切れない事も多い年でしたが、そんな状況でも前を向いて努力される先輩方の姿に私達も奮い立たせられました。春からもそれぞれの進路でお体に気をつけて頑張ってください。

(2年生女子)

◆卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。僕は特に剣道部の先輩方にお世話になりました。先輩方は本当に仲が良く、僕はその雰囲気が好きで先輩方と話すのを楽しみに部活に行っていました。先輩方から剣道の事はもちろん、剣道以外の事もたくさん学びました。先輩方から受けとったものをこれからも引き継いで頑張っていきたいと思います。先輩方も来年からの新しい生活、頑張ってください。たまには遊びに来てください!!

(2年生男子)

◆三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。ある先輩を通してたくさんの先輩と仲良くなれたことが嬉しかったです。また同級生のように接してくださる方ばかりで、虎姫高校に入学して良かったなと思いました。先輩方が卒業してしまうのは少しさみしいですが、大学でのご活躍を期待しています。今まで本当にありがとうございました。

(2年生女子)

◆この度は卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。私は卒業生のみなさんには主に部活動でお世話になりましたが、みなさんのひたむきな姿勢に憧れました。また、今年はコロナ禍ということもあり、あまり勉強に集中できないこともあったと思います。しかし、職員室前での自習など大変な努力をされていたと思います。みなさんのご活躍をお祈りします。

(2年生男子)

保護者より

◆卒業おめでとう。思い出が詰まった3年間が終わり、将来へ向けてそれぞれの進路が決まりました。コロナ禍で大変な時代ですが、長い人生の中でも今が一番様々なことを経験出来る時期です。虎校生活で培った「質実剛健」の精神を基に、君たちしかできない創意工夫で新しい時代を切り開いてください。君たちの未来は明るい!

◆73回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんにとって高校生活の後半は「見えない敵」に翻弄される日々となりましたね。「努力は報われる」と信じてきた人は虚無感に苛まれたことでしょう。「報われない努力もあるが決して無駄な努力はない」という言葉を送ります。思い通りの結果が得られなくても、費やした努力はあなたを新しく素晴らしい景色の見える場所に導いてくれるはずです。虎高卒業生として誇りと自信を持ってこれからの人生を突き進んでいってください。

◆虎姫高校創立100周年ご卒業の皆さん、おめでとうございます。コロナ禍で平常が失われた1年間、たくさん迷い苦しめたことと思います。その中でも現状を受け入れ、最善策を考え、将来の目標に向かって日々努力されている姿に、成長と頼もしさを感じました。この様に導いてくださった先生方やご家族に感謝し、自信をもって虎姫高校を巣立って下さい。おめでとうございます。

◆毎年、この時期に流れるカロリーメイトのCM。今年は、想像もしなかった1年を送り、受験に向かう高校3年生の言葉にならない思いが描かれました。その姿が我が子と重なり、胸がつぶれる思いでした。でも、CMは「見せてやれ、底力」と励まします。困難な年を乗りきったみなさん、御卒業おめでとうございます。そして、見せてやれ、底力!

◆卒業おめでとうございます。この一年はコロナ禍で大変なことも沢山あったと思いますが、できないことを嘆くだけでなく、今できることを考え、実行できた一年だったと思います。この経験は、きっと今後の人生の中で、皆さんの大きな力になると信じています。皆さんが夢へ向かって、一步一步進んでいけることを、心より応援しています。

◆73回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。激しく変化する困難なこの時代を、あなたが望むように、あなたらしく生きるために、生涯学び挑戦しつづけて欲しいと思います。後悔のない「全力でやり切った」と思える人生を送って下さい。



2年時 究理IIS課題研究の様子



2年時 サマーセミナー



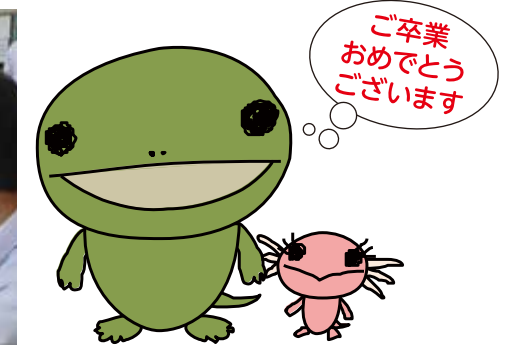
2年時 台湾修学旅行



2年時 台湾修学旅行



2年時 授業の様子



国際バカロレアの授業が始まりました

令和2年度2学期から事前学習として、いくつかのプレIBの授業を開始し、3学期からディプロマ・プログラム (DP) を開始しました。その様子等を紹介します。

IBDPでは、思考力・探究力・コミュニケーション力を重視し、グループディスカッション・プレゼンテーションを多く取り入れます。その中で、社会で必要されるいろいろな能力・スキルを身に着けます。



IB文学では、現在、プレイディミかこの『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』を読み進めています。作品を読むために、まず大切にしていることは舞台設定を把握することです。

右の写真は、生徒自身が設定した課題について調べたり、発表しているところです。お互いの意見を共有し、議論をすることで思考を深めていきます。



IB英語と「環境とシステム社会」の授業はすべて英語で行われます。写真は、授業で、商品を購入するときの意思決定について書かれた記事をもとに、英語でお互いの意見を交流しているところです。



IB数学でも、他のIB科目同様、国際的視点・歴史的視点を通して数学の理解を深めます。また、数学がどのように活用されているかという視点も大切にします。写真は、数学の理解を深めるために、数学者デカルトの偉業をもとにして、数学の概念について議論をしているところです。



国際バカロレアとは

1968年に設立された、ジュネーブに本部がある非営利教育団体「国際バカロレア機構 (IBO)」が進める教育プログラムです。このIBOが認定する「IB資格」は世界の多くの大学の受験・入学に利用することができます。

虎姫高校では

IBDP生は、日本の高校卒業資格とIB資格 (DP終了後の最終試験に合格すると得られる) の両方を取得することが可能です。

- ・生徒数 ◇各学年最大20名 (75回生7名)
- ・コース期間 ◇約2年 (1年3学期よりスタートIB資格試験3年次11月)
- ・実施科目 ◇IB科目 (文学、英語、環境とシステム社会、化学、数学、歴史 or 物理 or 生物、知の理論【TOK】、創造性・活動・奉仕【CAS】、課題論文【EE】)+文科省指定の必修科目

詳しくは虎姫高校 HP で
<http://www.torahime-h.shiga-ec.ed.jp/schooleducation/ib.html>



生徒会の活動

ペットボトルアート企画

生徒会の企画で、飲み終わったペットボトルのキャップを回収し、それを並べて一つのアートを作る「ペットボトルアート企画」が行われました。自動販売機の横に設置された回収箱に、たくさんの生徒がペットボトルのキャップを入れてこの企画に参加しました。約5000個のキャップを使い完成しました。また、その後もキャップの回収は続いており、世界中で使用されているワクチンのための寄付に使われることになっています。



トイレをデザインしました

虎姫高校は1棟と2棟の生徒用トイレが新しくなりました。全校生徒の投票でトイレ内部の配置を決め、内装のデザインを生徒会が行いました。男子トイレ・女子トイレともに使いやすくなるように、細部まで生徒会の気配りやこだわりが込められました。女子トイレには大きな鏡が設置されたり、男子トイレには荷物をおけるスペースが設置されたりしています。



コロナ禍での取り組み

オンラインの活用

新型コロナウイルス感染拡大をうけ、虎姫高校も3月、4月、5月と休校期間が続きました。その間「生徒の学びを止めない」という理念のもとにZoomやteamsの活用、特設HPやYouTubeアカウントの開設などが行われました。Zoomを用いて教員と生徒や生徒同士のコミュニケーションの場を作ることや、teamsを用いて課題の配布・提出、YouTubeにおいて教員が撮影した授業動画の限定公開などが行われました。休校期間が明けてからも、講演会などは大人数で集まることが出来ないため、Zoom等を用いて各教室で講演を聞きました。



モザイクアート企画

休校期間中に生徒が撮影した日常の写真を集め、それらを組み合わせモザイクアートを作りました。全校生徒から1600枚以上の写真が集まり、それら組み合わせ2枚の絵が完成しました。休校期間中で様々な不安を抱える生活の中でも、全校生徒で一つのものを創り上げるという貴重な経験ができました。2枚の絵の原画はいずれも生徒が作成しました。左の絵には、気球のように自分たちの力で上に上がって行き、それぞれに違った景色・未来をこれから目指していこうというメッセージが込められています。右の絵には、空に向かって悠々と泳ぐジラに、人々が逆境を乗り越えて未来への道を切り開き、力強く進んでいけるようにという願いが込められています。



ご 報 告

昨年度発行しました「虎高PTA通信第146号 (秋冬号)」が、滋賀県公立高等学校PTA連合会広報誌コンクールにおいて最優秀賞を受賞しました。虎姫高校の生き生きとした様子を伝えられた結果かと思えます。引き続き虎姫高校の魅力を皆様に伝えていきたいと思えます。虎姫高校HPにてご覧になれます。

<http://www.torahime-h.shiga-ec.ed.jp/information/pdf/ptano146.pdf> →

